



善正寺だより

掲示板法話

この身は生死無常の命

後生の一大事を心にかけて 念仏を



最近、毎日のように投資詐欺やら、ロマンス詐欺の被害報道があります。偽情報を送って信用させ、多額のお金が奪い取られる事件ですが、犯罪集団の闇バイトに誘導されて無防備な若者が強盗犯の手先に使われる事件も多発しています。我々のスマホやパソコンのメールにも、真偽の定かでない情報が送られますので、我々は恐ろしい情報空間の中に生きているのだなあ、と不安に駆られます。

さほどに恐ろしい話ではありませんが、私の周辺で偽情報が流れました。

ある日、我々の寺の駐車場に救急車が止まり、どなたかを乗せて立ち去りました。事実はそれだけなのですが、「善正寺の〇えんさんが救急車に乗せられて搬送された」という情報が周辺に飛び交い、何人かの人たちから、お見舞いやら問い合わせが相次ぎました。救急車が寺の駐車場に止まっているのを見た誰かが、「この辺で救急車に乗るのはお寺の老僧くらいだろう」と思い込み、どこかで話したフェイクニュースが拡散されたのでしょうか、未だ

に私の行く先々で「お加減は大丈夫ですか?」などと真面目に「心配下さる人があり、当惑します。でも噂をやりわりと否定し、「心配下さり、有難うございました」と感謝の気持ちをお伝えしました。

私が救急車で搬送されたという情報は単なる狭い範囲のうわさ話に過ぎませんが、「この身は生死無常の存在であり、いつ何時この命終わるときが来るのかわからない命である」と改めて教えられたご縁でもあります。

「我や先、人や先、今日とも知らず、明日とも知らず」という蓮如上人「白骨の御文章」の仰せを我一人が為のみ言葉と受け止め、「誰の人も早く後生の一大事を心にかけて阿弥陀仏を深くたのみまいらせて念仏申すべきものなり」というお導きを繰り返し、繰り返し噛みしめることでもあります。



善正寺ホームページ



住職と坊守のつれづれ日記

☆行事ご案内☆

4月の門信徒会例会

4月20日(日)午前8時半

※新旧行事さん必ずご出席を!新年度役員選出

三全仏教婦人会『総会』

3月20日午前9時 善正寺

三全仏婦主催初参式&降誕会

4月19日(土)午後1時 光念寺様

5時の鐘撞き 年中無休、誰でもOK、ご褒美有

一縁会テレホン法話三重組5か寺が週替わりで

3分法話Tel.059-354-1454

善正寺ホームページ&ブログは掲載のQRコードで

閲覧可。過去の寺報閲覧可、ブログは毎日更新

一日100人以上が訪問、過去46万5千人が訪問

新納骨堂墓でお困りの方後継者の無い方ご相談を

法事場所でお困りの方本堂使用可、日時ご相談を

新法縁廟境内に新共同墓、記名板、骨壺納骨格安

☆写真アラカルト☆



坊守スケッチ

安否確認のメール

NHKのニュースでNPO法人が運営する安否確認のメールが紹介されました。独居老人を支える仕組みかと想像しましたが間違いでした。法人理事長の紺野功氏は「契約者はこの6年間で1万5千人が登録し、対象は独居老人ばかりではなく、コ

期まで付き添えるかは未確定です。東京都では一人暮らしで誰にも看取られずに亡くなった人が、5年前で年間272人もいました。家族の絆や地域の繋がりが益々希薄になり、生涯独身の世帯が増加する現在、この状況はもっと拡大しそうです。



口ナ以降30代以下の世代も急増して2割も占める。彼らは自分が死ぬことよりも、死んで誰にも気づいてもらえない方が悲しい」と言います。登録すると『お元気ですか』のLINEメールが届き、24時間以内に既読がないと登録された身内に連絡します。紺野氏が始めたきっかけは、生涯独身で9年前に51歳で孤独死した弟です。死後一週間経つてから連絡を受け、部屋へ駆けつけると酒瓶とゴミが散乱し、その中に遺体が埋まっていた。棺の顔は痩せて見知らぬ老人のように見えました。自分と同じ悲劇を繰り返さないように安否確認の法人を立ち上げました。返信を怠る人もいますが、自分の事を毎日心配してくれるLINEメールが届くと、家族に代わる安心感に繋がります。最近ではペットに癒しを求める人が多いですが、ペットが最

ところまで先日、垂坂の雪道で犬を散歩させる女性が、足を引きずって歩いていました。どうやら雪の坂道で滑って骨折したそうです。「私の携帯で家族に連絡して迎えを頼みましよう」と申し出ましたが、「私は一人暮らしだから」と拒否。私の周りでも、一人で辛い状況を生きていかねばならない人が増えて来ました。

お悔み申し上げます。

★新原玲子様(93) 2月28日、松原

カンパありがとうございます

MR様・IS様・澤田美智恵江様、他、感謝申し上げます。

お知らせ

善正寺住職の一縁会テレホン法話の担当は、3月24日(月)〜30日(日)までの1週間。TEL 059・354・1454へお電話下さい。

若坊守のことこと日記No.123

子供達も含め我が家は、大の野球ファンです。球春となり、今年はどうな試合が見られるのかと楽しみにしていた矢先、東京ヤクルトスワローズのマスコット、「つば九郎死去」のニュースが飛び込んできました。

勿論「つば九郎の中の方」が病気で逝去されたわけですが、あの愛くるしい姿からは想像できないくらい激務であったらうと推測されます。

昨年、バンテリンドームでつば九郎を見ました。試合前には応援団の指揮をしていました。あの「空中くるりんぱ」は、やはり失敗していましたが、中日ドラゴンズの「ドラアラ」との毒舌の掛け合いは絶妙でした。

30年間も続けて一人でマスコットを務めることは珍しく、試行錯誤しながら今の人気を得ていったつば九郎は、まさにプロフェッショナルです。重い外身を着けて汗だくになりながら、素顔は笑顔ではなかったかもしれ

ません。どんな事でもその道を極めることは簡単ではありません。でもだからこそ、一生懸命な姿に惹かれるのです。子供達にも一つの事をやり抜く粘り強さを身につけて欲しいと思います。



俳壇

ハーモニカ拍手喝采外は雪 釋妙水

雛壇や老健ホームほっこりす 胃袋や大根汁にしみる味噌 雛飾る右か左?男雛 釋樂邦

春の雪思わず歌う「早春賦」 春うらら鼻歌交じりの左官屋さん 木の芽和母の作りし味求め 釋住安

ひそやかに片栗の花反り返り 谷すじを吹き上がりたる花ふぶき 桜餅道明寺粉か小麦粉か 釋妙梅

ポンポンポン弾けて笑う葱坊主 桜餅葉っぱは食べる派食べない派 軒ごとに永代祝う飾り雛 釋妙鈴

春旅や話し弾むはナロー線 時代にてお顔の違ってお難さま 日向ぼこタイヤの遊具並ぶ原 釋秀龍

リュックから突き出すバット冬麗 雪晴れの休日かがみ拭く理容師 残雪の残る山道孫旅行 釋清風

伊勢湾の夜景遠目に温泉浴 孫たちの足取り確か日脚伸ぶ

★編集子より★

「善正寺だより」376号をお届けします。◇トランプ流の毒舌外交に「第三次世界大戦」云々のセリフが混じり、恐ろしい世界になったものだ!と。波乱万丈の未来が見える思いです。◇八十年前の戦禍を思い出し、歴史に学ぶ必要性を痛感する。◇「俳壇」に投句される人がまた一人増えました。俳句に限らず、短歌でも川柳でも寄稿下されば掲載させて頂きます。皆さん、どうぞ引き続きご愛読下さいませ。合掌。

ようやく春めいてまいりました。桜の開花が待た遠しいこの頃です。岩手県大船渡市の山林火災の消失面積は、東京ドーム450個分以上、避難者も200人以上で平成以降国内最大級の林野火災となり、心よりお見舞い申し上げます。東日本大震災の津波で家が流され、山の手に住宅を新築したら、林火災に遭うという二重の悲劇に襲われました。でも、と復興でまごころを信じて、私達も応援したいと思えます。と、ところで住職と私は、後期高齢者になった途端に医者通いが増えました。毎朝4時に起床してプログを投稿し、5時から垂坂山散歩をしているので、足と体は大丈夫という過信が見事に崩れました。年相応に眼科、内科、耳鼻科、歯科、皮膚科、病院等、診察券の数は増える一方です。今までは仕事に忙しくて、病む人の気持を知らなかっただけで、医者通いで生活時間は削られます。すが、自分で運転して通院できるので、まだ有難いです。これからは病む人に寄り添い、もっと優しく接することか、できるとなように努めたいと思います。最近では三十年以上前に亡くなった親の晩年の姿を慮るおもひかようになり、親が自分と同じ年齢の時、どんな気持で生きていたのだろうか、と想像します。今頃思ひ出して後悔しても始まりません。その分、周囲の人に優しくなりたいと思えます。ところで寺の外の掲示板三ヶ所に心に響く感動の言葉が貼ってあります。お暇な時に目を留めて下さい。毎月寺報と共に交換しています。

合掌

令和七年 四月

善正寺方守 降